

SHARP®

デジタルコードレス電話機/ デジタルコードレスファクシミリ用 増設子機

取扱説明書

形名 ジェイディー ケイエス
JD-KS700

ご購入にあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全について」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

- ・ この製品は、増設専用の子機です。単体では使用できません。
- ・ この取扱説明書で説明している機能が増設する親機に対応されていないときは、その機能は使えません。



ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要です。(有料)

ナンバー・ディスプレイサービスのお問い合わせは

局番無しの **116番** へ

J-DECT



Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

ご使用前の
前に

準備

電話

ワンタッチダイヤル
電話帳

留守番電話

便利な機能

各種サービス

こんなときは

ご参考に

もくじ

もくじ	2
-----	---

ご使用の前に

付属品	3
安全について	4
操作のしかた	6
各部の名前とはたらき	7

準備

充電電池をセットする	9
日時や使用者名を登録する	10

電話

電話をかける	11
電話を受ける	13
ファクスを受ける・送る	15
外線をとりつぐ	15

ワンタッチダイヤル／電話帳

ワンタッチダイヤル	16
電話帳	17

留守番電話

留守設定する	20
録音を再生／消去する	20

便利な機能

音の設定	22
通話録音	23
ドアホンと話す	24
ダイヤルイン鳴り分けを設定する	25
もっと便利に	26

各種サービス

ナンバー・ディスプレイを利用する	27
着信の種類をランプの色で お知らせする (あんしん LED)	28
着信記録	29
着信鳴り分け	30
着信を音声でお知らせする	30
キャッチホン／キャッチホン・ ディスプレイ	31

こんなときは

充電電池交換	32
故障かな?と思ったときは (修理依頼される前に)	33
お手入れ	33

ご参考に

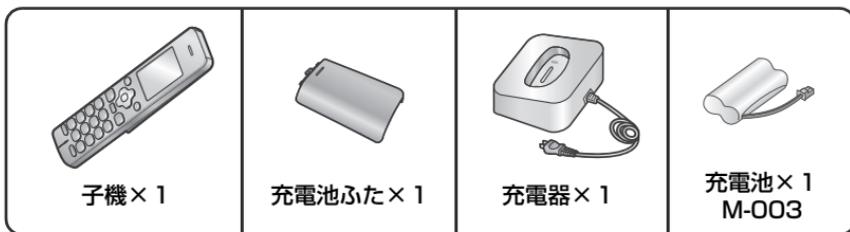
別売品	34
仕様	34
ご使用にあたって	35
区点コード一覧表	39
登録／設定早見表	43
保証とアフターサービス (よくお読みください)	44
お客様ご相談窓口のご案内	45
さくいん	49
保証書	50

使用できる機能について

本機は電話機/ファクシミリ用の増設子機です。本機の一部の機能は、増設する親機がその機能に対応していない場合、使用できなかったり、メニュー項目の表示が異なったりすることがあります。

付属品

もし足りない場合や違うものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。



- ・取扱説明書 × 1 (本書)
- ・子機増設登録操作説明書 × 1

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

- ・この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様相談窓口 (☎ 45ページ) までご連絡ください。
- ・お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化、消失する場合があります。

安全について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 図記号について

 危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

■ 図記号の意味

	してはいけないことを表しています。
	しなければならないことを表しています。

危険

充電電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。

充電電池について

<液もれや、発熱・破裂によるやけどやけがの原因>

-  端子の⊕⊖を逆にして接続しない
- 端子の⊕⊖を針金やピンセットなどの金属類に接触させない
- 加熱しない
- 火の中／水の中へ投げ込まない
- ハンダ付けしない
- 専用の充電器以外で充電しない
- 充電電池ふたを閉めるとき、充電電池のコードをはさまない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運ばない／保管しない
- 子機以外の機器に使用しない



-  充電電池は専用のものを使用する

<失明のおそれ>

-  充電電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける

警告

電源コード、電源プラグについて

<火災、感電の原因>

- 
 - ・傷つけない ・無理に曲げない
 - ・加工しない ・無理にねじらない
 - ・熱器具に近づけない
 - ・重いものを載せない
 - ・束ねない ・無理に引っ張らない
- 電源コードが傷ついた場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。
-  電源コードを引っ掛けて電源プラグを抜かない
- 
-  傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントを使用しない
-  本製品は国内電源仕様なので、必ず家庭用電源電圧 (AC100V) で使用する
海外では使用しないでください。

<発熱による火災の原因>

-  コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない、タコ足配線しない

<発熱による火災、感電の原因>

-  電源プラグは根元まで差し込む
-  濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

<火災、感電、故障の原因>

-  雷が鳴りだしたら、安全のため、早めに電源プラグをコンセントから抜いて、電話機コードを親機から外す

⚠ 警告

充電機について

<発熱、サビの原因>

- ❌ 水や海水につけない／濡らさない
ペットの尿にもご注意ください。

<液もれ、発熱、破裂の原因>

- ❌ 充電機のビニールカバーをはがさない／キズをつけない

<皮膚に障害を起こすおそれ>

- ❗ 充電機の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す

本機の取り扱いについて

<火災、感電の原因>

- ❌ 本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない／落とし込まない
特にお子様がいるご家庭ではご注意ください。

- ❌ 風呂場や雨にあたる場所、湿気が多い場所では絶対に使用しない

- ❌ 分解、修理、改造は絶対にしない
修理はお買いあげの販売店にご相談ください。

- ❌ こぼれたり、中に入らないように、本機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、小さな金属物を置かない
ペットの尿にもご注意ください。



- ❗ 万一、内部に水や金属物、異物などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、充電機をはずしてお買いあげの販売店に連絡する

- ❗ 万一、異音がする、煙が出る、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、電源プラグをコンセントから抜き、充電機をはずしてお買いあげの販売店に修理を依頼する

<けが、故障の原因>

- ❌ 本機を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしない
万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買いあげの販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

<事故の原因>

- ❌ 電子機器や医療機器に影響を与えるおそれがあるので、病院内などの使用を禁止された場所では使用しない

⚠ 注意

本機の取り扱いについて

<やけど、けがの原因>

- ❌ 充電機の上にコインやクリップなどの金属物を置かない



<使用できなくなるおそれ>

- ❌ 磁力線が出ているので、磁気に弱いもの（キャッシュカード、自動改札定期券など）を充電機に近づけない

<火災の原因>

- ❌ 充電機を布や布団でおおったり、包んだりしない
熱がこもり、キャビネットが変形するおそれがあります。

<事故のおそれ>

- ❗ 充電機は幼児の手の届かない場所に保管する
幼児が機器から取り出さないようにご注意ください。

<感電、けが、やけどの原因>

- ❗ 点検、清掃は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う

本機の設置について

<落ちるとけが、故障の原因>

- ❌ ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の激しいところなど、不安定な場所に置かない

<火災、故障の原因>

- ❌ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
- ❌ 火器の近くに置かない

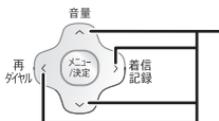
<火災の原因>

- ❌ 熱がこもるので、暑い場所や直射日光の当たる所、暖房機の近くに置かない

操作のしかた

本機は、前面、側面にある各ボタンとマルチファンクションキー（☎7ページ）を使って操作します。

マルチファンクションキーの上下左右の部分を押して、項目や音量の変更ができます。マルチファンクションキーの操作を以下のように記載しています。



上を押す:【∧】 / 下を押す:【∨】

左を押す:【<】 / 右を押す:【>】

・上下いずれかを押す:【∧】【∨】

・左右いずれかを押す:【<】【>】

マルチファンクションキーの中央には、決定とメニュー表示用の【メニュー/決定】があります。

取り消しや訂正は以下のボタンで行います。

- 1つ前の画面に戻るときは、【<】を押します。
- 入力した文字を取り消す（訂正する）ときは、【キャッチ/消去】を押します。
- 設定などを中止して待受画面に戻るときは、【切】を押します。

また、本書では操作説明を以下のように記載しています。

着信音の種類

電話がかかってきたときの着信音を10種類から選ぶことができます。はじめは [ブルブル ブルブル] に設定されています。

着信音の種類: [ブルブル ブルブル] [ポロロロ ポロロロ] [ピロン ピロン]
[ショートメロディ1] ~ [ショートメロディ5] [ジムノパティ] [ジュピター]

【メニュー/決定】 ▶ 【∧】【∨】で [着信音選択] ▶ 【メニュー/決定】

▶ 【∧】【∨】で [子機着信音] ▶ 【メニュー/決定】

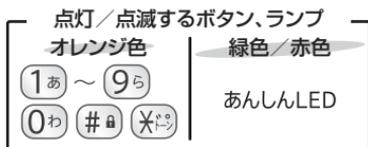
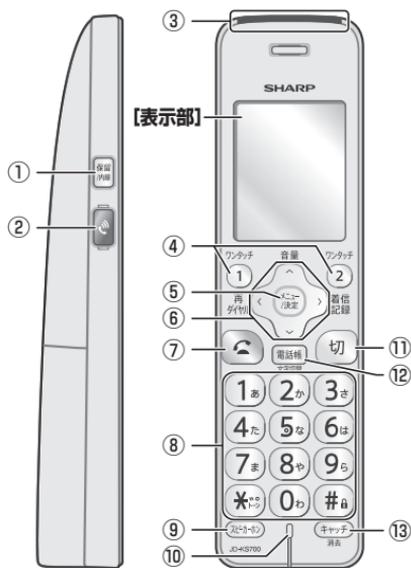
▶ 【∧】【∨】で設定したい着信音を設定 ▶ 【メニュー/決定】

この例では、【メニュー/決定】を押して機能メニューを表示したあと、[着信音選択] の項目を選んで決定し、[子機着信音] の項目を選んで決定、さらに表示される着信音の項目を選んで決定する操作になります。

項目の選択は【∧】【∨】、決定は【メニュー/決定】で行います。

各部の名前とはたらき

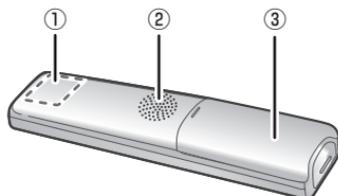
〔前面 / 側面〕



- ① **〔保留 / 内線〕**
保留 (☎ 11ページ)
内線通話 (☎ 11ページ)
- ② **〔音量大〕**
受話音量を大きくする (☎ 22ページ)
- ③ **あんしんLED**
あんしんLED (☎ 13、28ページ)
- ④ **〔ワンタッチ1〕〔ワンタッチ2〕**
ワンタッチダイヤル (☎ 16ページ)
- ⑤ **〔メニュー / 決定〕**
機能メニューの表示 (☎ 43ページ)
項目の決定 (☎ 6ページ)
- ⑥ **マルチファンクションキー**
項目の選択 (☎ 6ページ)
- ⑦ **〔通話〕**
電話をかける・受ける (☎ 11、13ページ)

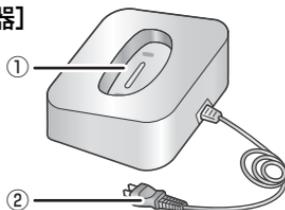
- ⑧ **ダイヤルボタン**
電話番号のダイヤル (☎ 11ページ)
文字入力 (☎ 18ページ)
【#】でキーロック (☎ 26ページ)
- ⑨ **〔スピーカーホン〕**
スピーカーホン通話 (☎ 11、14ページ)
受話通話 (☎ 11ページ)
- ⑩ **マイク**
通話 (ここに向かって話す)
- ⑪ **〔切〕**
通話の終了 (☎ 11ページ)
設定の中止 (☎ 6ページ)
- ⑫ **〔電話帳 / 文字切替〕**
電話帳 (☎ 17ページ)
入力モードの切り替え (☎ 18ページ)
- ⑬ **〔キャッチ / 消去〕**
キャッチホン (☎ 31ページ)
文字の消去 (☎ 18ページ)

〔背面〕



- ① **アンテナ部**
通話中は手で覆わない
- ② **スピーカー**
- ③ **充電電池ふた**

〔充電器〕



- ① **充電部**
充電 (ここに子機を立てる)
- ② **電源コード・電源プラグ**

【表示部】（バックライト付）



※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

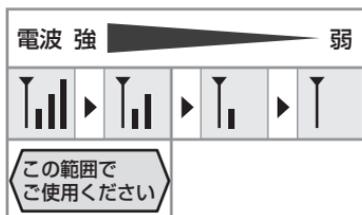
① 文字表示部

待受画面（何も操作していない状態の画面）では、子機番号または使用者名、日付と時刻、エラーメッセージなどを表示します。

また、機能メニューでは設定項目、ダイヤル時は電話番号、通話中はおよその通話時間などを表示します。

② アンテナ表示

親機の電波が正しく本機に届いているかをアンテナで表示します。



アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に雑音が入ることがあります。詳しくは、「子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります」（[P.37](#)ページ）をご覧ください。

③ 設定状態表示部

機能の状態などをマークで表示します。

	【通話】を押すと表示。
録音中	通話録音中に表示（ P.23 ページ）。
音量大	「音量大」を設定中に表示（ P.22 ページ）。
留守	留守番電話に設定しているときに表示（ P.20 ページ）。
着信音切	着信音を [切] に設定しているときに表示（ P.22 ページ）。
	充電電池の残量のめやすを表示（ P. 下記）。

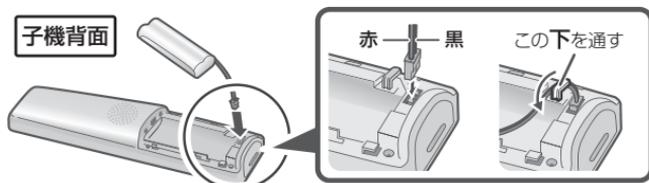
● 電池の残量表示について

	充電電池の残量のめやすを表示します。
	[電池残量がありません]と表示されて使用できません。10時間以上、充電してからお使いください。
	充電残量が少なくなると点滅します。

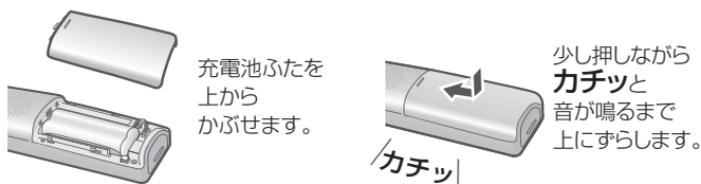
充電機をセットする

充電機をセットして充電する

① 子機背面に充電機のコネクターを接続する



② 充電機を入れ、充電機ふたを取り付ける



③ 充電機の電源プラグをコンセントに差し込み、充電機に置いて充電する



はじめて使用するときは、必ず
10時間以上 充電してください。
また、子機を使わないときは、いつも
充電機に戻してください。

④ 増設登録をする

この子機は、そのままでは使用できません。ご使用前に親機への増設登録を行ってください。登録方法は、子機増設登録操作説明書または親機の取扱説明書をご覧ください。

■ 通話時間について

満充電（10時間以上充電した状態）で、続けて通話できる時間は、連続通話状態で**最大約8時間**です。充電機の残量がなくなると、“ピピッ…ピピッ…”と警報音が鳴りますので、充電機に戻してください。

■ 充電機の寿命

使用頻度にもよりますが、**約2年**で使用できなくなります。長時間充電してもすぐに充電機の残量がなくなるときは、新しい別売の充電機に交換してください（p.32、34ページ）。

-<お知らせ>

・ディスプレイに何も表示されないときは、数分間子機を充電機に置いたままにしておく表示されます。

日時や使用者名を登録する

日時を合わせる

子機の日時を合わせると、ディスプレイに日時が表示されます。

【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で【その他設定】 ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 【△】【▽】で【日付・時刻】 ▶ 【メニュー / 決定】

▶ **ダイヤルボタンで年月日を入力** **ダイヤルボタンで**
▶ (年は西暦4ケタ、月日は各2ケタ) 時刻を入力 (24時間制)

▶ 【メニュー / 決定】

・ 数字を訂正するときは、【<】【>】で訂正したい数字を選び、あらためて入力してください。

使用者名を登録する

子機に名前を登録できます。登録した名前は待受画面に表示されるほか、内線の呼び出し名として使用されます。

【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で【その他設定】 ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 【△】【▽】で【使用者表示】 ▶ 【メニュー / 決定】

▶ **名前を入力**
▶ (全角最大5文字 / 半角最大10文字) ▶ 【メニュー / 決定】
( 18ページ)

—<お知らせ>—

・ 時計の精度は、1ヵ月に±60秒程度の誤差 (25℃の常温の場合) がありますので、めやすとしてご利用ください。

電話をかける

電話をかける

ダイヤルする ▶ 【通話】 ▶ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

■ 通話中にお待たせする（保留）

- ① 通話中に【保留/内線】
- ② 再び通話するときは【保留/内線】
または【通話】

■ ダイヤル回線でトーン信号を送る

ダイヤル回線をお使いのときでも、【*】を押してからダイヤルすると、トーン信号を送ることができます。電話を切ると、自動的に元のダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

■ クイック通話について

クイック通話（☎26ページ）を設定すると、子機を充電器から取るだけで電話を受けることができます。

■ ナンバー・ディスプレイの契約をすると

電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号などがディスプレイに表示されます（☎28ページ）。

■ PBX（構内交換機）やホームテレホンから外線にかけるときは

外線につなぐ番号を押したあと、【<】を押して発信待ち時間（ポーズ時間）を加えます。続けて電話番号をダイヤルしてください。ポーズを入力すると、ディスプレイに「-」（ハイフン）が表示されます。ポーズは電話帳に登録することもできます（☎17ページ）。

スピーカーホンで電話をかける

スピーカーホン通話を使うと、子機を手に持たずに相手先とお話できます。

ダイヤルする ▶ 【スピーカーホン】 ▶ マイクに向かって話す ▶ 通話が終わったら【切】

・ マイクで話す距離のめやすは約50cmです。

天気予報や時報を聞く（受話通話）

受話通話とは、相手側の音声スピーカーで聞くことができる機能です。通話はできません。

【SP受話通話中】と表示されるまで
【スピーカーホン】を押す（3秒以上） ▶ ダイヤルする

内線呼び出す

【保留/内線】 ▶ ○ 親機：【0】 ▶ 通話が終わったら【切】
○ 子機：【1】～【4】 ▶ または充電器に戻す

- ・ 【1】～【4】のボタンは、子機のディスプレイに表示されている内線番号に対応しています。ただし、子機が使用者名を登録（☎10ページ）しているときは、その名前が表示されます。
- ・ 内線通話は親機を通して行われるため、子機同士が近くても、親機から離れていると通話できないことがあります。

内線の呼び出しを受ける

呼出音が鳴ったら【通話】▶ 通話が終わったら【切】
または充電器に戻す

・呼び出しに出られないときは、呼出音が鳴っている間に【切】を押すと呼出音が止まります。呼び出した側では、「ピピピピ」と鳴って終了します。

■ 内線通話中に外から電話がかかってくると

子機のスピーカーから「ピピッ ピピッ」という音が聞こえます。子機で話すには、【切】を押して内線を切り、着信音が鳴ったら【通話】を押します。

電話をかけ直す（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を選び、電話をかけることができます。
番号は10件まで記録され、10件を超えたときは、古い番号から順に消去されます。
再ダイヤルできる電話番号は、最大32ケタです。

【<】▶【V】【^】でかけたい番号を選択して【通話】▶ 通話が終わったら【切】
または充電器に戻す

■ 再ダイヤルを電話帳に登録する

- ① 【<】
- ② 【V】【^】で登録したい番号
- ③ 【メニュー/決定】
- ④ 【^】【V】で【電話帳へ登録】
- ⑤ 【メニュー/決定】
- ⑥ 名前を入力（全角最大10文字／半角最大20文字）（ 18ページ）
- ⑦ 【メニュー/決定】
- ⑧ 「読み」を確認し、正しければ【メニュー/決定】
- ⑨ 電話番号を確認して【メニュー/決定】

■ 再ダイヤルを1件ずつ消去する

- ① 【<】
- ② 【V】【^】で消去したい番号
- ③ 【メニュー/決定】
- ④ 【^】【V】で【1件消去】
- ⑤ 【メニュー/決定】（2回）

■ 再ダイヤルをすべて消去する

- ① 【メニュー/決定】
- ② 【^】【V】で【各種全消去】
- ③ 【メニュー/決定】
- ④ 【^】【V】で【再ダイヤル】
- ⑤ 【メニュー/決定】（2回）

—<お知らせ>—

・再ダイヤルの番号は、親機と子機で別々に記録されています。

電話を受ける

名前を確認してから電話を受ける

親機が対応している場合、着信時に自動で相手の方にお名前確認メッセージを流し、声や名前を確認してから電話に出ることができます（聞いてから応答）。

・聞いてから応答について詳しくは、増設する親機の取扱説明書をご覧ください。

着信音が鳴り、あんしんLEDが赤色に点滅（ 28ページ） ▶ 自動でお名前確認メッセージが流れるので確認

▶ スピーカーから相手の声が聞こえたら

- 電話に出る : [通話] ▶ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す
- 着信を拒否する : [∧] [V]で [拒否する] ▶ 【メニュー / 決定】
- もう一度確認
メッセージを流す : [∧] [V]で [繰り返す] ▶ 【メニュー / 決定】
- 電話を切る : [切]

▶ 電話に出て通話が終わったら、迷惑電話への注意メッセージが流れる※

▶ 相手の方の番号の登録画面が表示される※

- ・ あんしん番号に登録 : [1] ▶ 【メニュー / 決定】
- ・ お断り番号に登録 : [0] ▶ 【メニュー / 決定】
- ・ 登録しない : [切]

※：ナンバー・ディスプレイをご利用で、親機が本機能に対応している場合。

■ あんしん番号、お断り番号について

ナンバー・ディスプレイをご利用で、増設する親機が対応している場合は、相手の方の番号を下記の2種類に登録できます。詳しい動作に関しては、増設する親機の取扱説明書をご覧ください。

● あんしん番号

登録した番号からの着信時は、あんしんな相手の方として、お名前確認メッセージは自動で流れません。また、あんしんLEDが緑色に点滅します。

● お断り番号

登録した番号からの着信は、自動でお断りメッセージを流します。着信音は鳴りません。また、あんしんLEDも点滅しません。

電話を受ける

親機が着信時に自動で相手の方にお名前確認メッセージを流さないときは、以下のよう
に電話を受けます。

着信音が鳴り、あんしんLEDが点滅 (☎ 28ページ) ▶ **【通話】** ▶ 通話が終わったら **【切】**
または充電器に戻す

- ・着信音が鳴っている間に **【切】** を押すと着信音を止めることができます (親機の着信音は止まりません)。

スピーカーホンで電話を受ける

スピーカーホン通話を使うと、子機を手に持たずに相手先とお話できます。

着信音が鳴ったら ▶ マイクに ▶ 通話が終わったら **【切】**
【スピーカーホン】 ▶ 向かって話す ▶

お名前確認メッセージを流す

親機が着信時に自動で相手の方にお名前確認メッセージを流さないときに、手動でメッ
セージを再生することができます。また、電話に出ずに着信を拒否することもできます。

電話がかかってきたら **【メニュー / 決定】**

- ▶ お名前確認
メッセージを流す : **【△】【▽】** で **【名前を聞く】** ▶ **【メニュー / 決定】**
- 着信を拒否する : **【△】【▽】** で **【拒否する】** ▶ **【メニュー / 決定】**

- ・お名前確認メッセージを流したあとの操作は、「名前を確認してから電話を受ける」(☎ 13
ページ) をご覧ください。

メッセージでお断り

通話中の相手に、「この電話はお受けすることはできません」とお断りメッセージ
を流すことができます。メッセージが3回流れたあと、電話は自動的に切れます。

通話中に **【メニュー / 決定】** ▶ **【▽】【△】** で
【メッセージお断り】 ▶ **【メニュー / 決定】**

- ・まちがえて操作したとき：お断りメッセージが流れている間に **【通話】**

ファクスを受ける・送る

ファクスに増設したときは、送られてきたファクスを受けたり、親機にセットされている原稿をファクス送信したりすることができます。

ファクスを受ける

着信音が鳴ったら【通話】▶【メニュー/決定】▶【∧】【V】で【FAX受信】
▶【メニュー/決定】▶充電器に戻る

ファクスを送る

親機に原稿をセットする ▶ 子機で電話をかける ▶【メニュー/決定】
▶【∧】【V】で【FAX送信】▶【メニュー/決定】▶充電器に戻る

外線をとるつぐ

外線をとるつぐ

外の相手の方との通話を、内線通話してからとりつぐことができます。

外線通話中に ○親機：【0】 電話をとるつぐことを伝えて
【保留/内線】 ▶ ○子機：【1】～【4】 ▶ 【切】または充電器に戻る

・呼び出し中に外線通話に戻るときは：【保留/内線】(2回)または【保留/内線】▶【通話】

とりつぎを受ける

呼出音が鳴ったら【通話】▶通話が終わったら【切】または充電器に戻る

■ 電話を自分ひとりでとりつぐには (ひとり転送)

以下の操作で、かかってきた電話を自分ひとりでとりつぐことができます。

- ① 通話中に【保留/内線】
- ② 【切】または充電器に戻る
- ③ 親機や他の子機で通話する

■ 3者通話する

外線通話中に内線を呼び出して、3人でお話することができます。

- ① 外線とりつぎ中に、内線をかけた側が【メニュー/決定】
- ② 通話が終わったら【切】または充電器に戻る

ワンタッチダイヤル

ワンタッチダイヤルに登録する

よく電話をかける相手の方を、ワンタッチダイヤル（2件まで）に登録しておくこと、かんたんな操作で電話をかけることができます。

【ワンタッチ1】【ワンタッチ2】いずれか（約3秒間 【ワンタッチダイヤル 登録あり ません】と表示されたあと登録画面が表示） ▶ 名前を入力（全角最大10文字／半角最大20文字）（☎18ページ）

▶ 【メニュー / 決定】 ▶ 「読み」を確認し、正しければ【メニュー / 決定】

▶ 電話番号を入力（最大24ケタ） ▶ 【メニュー / 決定】

- ・すでにワンタッチダイヤルが登録されている場合は相手の方に電話がかかります。
- ・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、ワンタッチダイヤルの名前表示（☎28ページ）や着信鳴り分け（☎30ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

ワンタッチダイヤルで電話をかける

【ワンタッチ1】【ワンタッチ2】いずれか ▶ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

■ ワンタッチダイヤルを確認する

- ① 【メニュー / 決定】
- ② 【V】【^】で【電話帳設定】
- ③ 【メニュー / 決定】
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチ登録】
- ⑤ 【メニュー / 決定】
- ⑥ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル1】
【ワンタッチダイヤル2】いずれか選択
- ⑦ 【メニュー / 決定】
- ⑧ 【^】【V】で【登録確認】
- ⑨ 【メニュー / 決定】

■ ワンタッチダイヤルを修正する

- ① 【メニュー / 決定】
- ② 【V】【^】で【電話帳設定】
- ③ 【メニュー / 決定】
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチ登録】
- ⑤ 【メニュー / 決定】
- ⑥ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル1】
【ワンタッチダイヤル2】いずれか選択
- ⑦ 【メニュー / 決定】
- ⑧ 【^】【V】で【登録・変更】
- ⑨ 【メニュー / 決定】
- ⑩ 名前、「読み」、番号を順に修正して
【メニュー / 決定】

■ ワンタッチダイヤルの登録を消去する

- ① 【メニュー / 決定】
- ② 【V】【^】で【電話帳設定】
- ③ 【メニュー / 決定】
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチ登録】
- ⑤ 【メニュー / 決定】
- ⑥ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル1】
【ワンタッチダイヤル2】いずれか選択
- ⑦ 【メニュー / 決定】
- ⑧ 【^】【V】で【消去】
- ⑨ 【メニュー / 決定】（2回）

■ ワンタッチダイヤルをすべて消去する

- ① 【メニュー / 決定】
- ② 【V】【^】で【各種全消去】
- ③ 【メニュー / 決定】
- ④ 【^】【V】で【ワンタッチダイヤル】
- ⑤ 【メニュー / 決定】（2回）

電話帳

電話帳に登録する

電話帳は、子機1台につき最大100人(1番号)分登録できます。
同じ相手先で電話番号が2番号以上あるときは、それぞれ別の名前で登録してください。

【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で [電話帳設定] ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 【△】【▽】で [電話帳登録] ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 名前を入力(全角最大10文字 / 半角最大20文字)(☞18ページ) ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 「読み」を確認し、正しければ ▶ 電話番号を入力(最大24ケタ)して【メニュー / 決定】

・ ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示(☞28ページ)や着信鳴り分け(☞30ページ)をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

電話帳で電話をかける

【電話帳】 ▶ 【△】【▽】でかけたい相手先を選択 ▶ 【通話】 ▶ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

■ 名前の頭文字から検索してかける
ダイヤルボタンを押すと、50音の行単位で相手先を検索できます。
(例：【1】：あ行、【2】：か行…)

- ① 【電話帳】
- ② 頭文字に対応するダイヤルボタン
- ③ 目的の相手先と違うときは【△】【▽】
- ④ 【通話】
- ⑤ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

■ 25ケタ以上の番号をダイヤルする
(チェーンダイヤル)

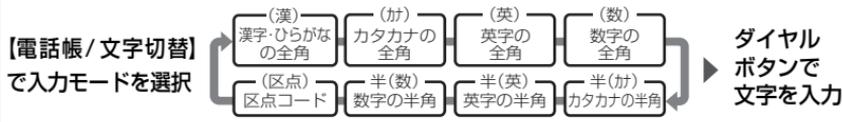
番号を分けて電話帳に登録し、以下の操作でかけてください。

- ① 【電話帳】
- ② 【△】【▽】で最初の番号を選択
- ③ 【通話】
- ④ 電話が発信される前に、もう一度【電話帳】
- ⑤ 【△】【▽】で次の番号を選択
- ⑥ 【通話】
- ⑦ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

■ 184(非通知)や186(通知)をつけて電話をかける(特番ダイヤル)

- ① 【電話帳】
- ② 【△】【▽】でかけたい相手先を選択
- ③ 【メニュー / 決定】
- ④ 【△】【▽】で [特番ダイヤル]
- ⑤ 【メニュー / 決定】
- ⑥ 184や186などをダイヤルボタンで入力(最大8ケタ)
- ⑦ 【通話】
- ⑧ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

文字入力のしかた



- ・ 文字を消すときは【キャッチ/消去】を押します。2秒以上押し続けると、すべての文字を消去できます。
- ・ 「イエ」のように同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、文字を入力したあと、【>】を押してカーソルを移動させてから、次の文字を入力します。
- ・ 姓と名の間を空けるときのなどは、【>】を押してスペースを空けてから次の文字を入力してください。

○ひらがなと漢字 (漢)

	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
1回	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	濁点 / 半濁点 ※
2回	い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	を	
3回	う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	ん	
4回	え	け	せ	て	ね	へ	め	ゃ	れ	-	
5回	お	こ	そ	と	の	ほ	も	ゅ	ろ	[空白]	
6回	あ		っ					よ		。	
7回	い									、	
8回	う										
9回	え										
10回	お										

- ・ 漢字に変換するとき、文字を入力してから【A】【V】で選び、【メニュー/決定】で確定してください。

○カタカナ (カナ)・半 (カナ)

	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ	濁点 / 半濁点 ※
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ロ	
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン	
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ャ	レ	-	
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ユ	ロ	[空白]	
6回	ア		ッ					ョ		。	
7回	イ									、	
8回	ウ										
9回	エ										
10回	オ										

- ・ 「。」「、」は、全角カナの入力時のみ表示されます。

○英字 (英)・半 (英)

	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]
1回	@	A	D	G	J	M	P	T	W	.	無効
2回	.	B	E	H	K	N	Q	U	X	:	
3回	/	C	F	I	L	O	R	V	Y	!	
4回	-	a	d	g	j	m	S	t	Z	?	
5回	_	b	e	h	k	n	p	u	w	&	
6回		c	f	i	l	o	q	v	x	(
7回							r	y)		
8回							s	z	[
9回]		
10回									[空白]		

- ・ 半角英字のアルファベットは大文字のみです。

○数字 (数)・半 (数)

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]	[*]	[#]
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#

- ・ 【*】を押したとき、全角入力時は「*」、半角入力時は「*」が表示されます。

○区点コード (区点)

[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[0]
区点コードの入力									

- ・ 区点コードについては39ページをご覧ください。

- ※ 濁点・半濁点を付けたい文字を入力したあとに押してください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります(半角カナでは、濁点・半濁点も1文字として入力されます)。

電話帳を修正する

- 【電話帳】 ▶ 【△】【▽】で修正したい
相手先を選択 ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で [変更] ▶ 【メニュー / 決定】 ▶ 名前、「読み」、番号を順に
修正して 【メニュー / 決定】

・修正しない項目では、修正せずにそのまま【メニュー / 決定】を押します。

電話帳を選んで消去する

- 【電話帳】 ▶ 【△】【▽】で消去したい
相手先を選択 ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で [消去] ▶ 【メニュー / 決定】 (2回)

電話帳の内容をすべて消去する

- 【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で [各種全消去] ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で [電話帳] ▶ 【メニュー / 決定】 (2回)

電話帳を転送する

電話帳の内容を、親機や他の子機に転送することができます。

- 1件ずつ
- 【電話帳】 ▶ 【△】【▽】で転送したい
相手先を選択 ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で [転送] ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で転送先を選択 ▶ 【メニュー / 決定】
- すべて
- 【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で [電話帳設定] ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で [電話帳全転送] ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で転送先を選択 ▶ 【メニュー / 決定】

—<お知らせ>—

- ・電話帳を転送するときは、すべての子機が親機の電波の届く範囲内にあることを確認してから操作してください。
- ・転送中に電話がかかってくると、中断されます。

留守設定する

留守番電話を設定／解除する

- 【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で [留守番電話] ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で [留守設定切替] ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で選択 ○ [解除] ▶ 【メニュー / 決定】
- [設定]

・設定するとメッセージが流れ、ディスプレイには **留守** と表示されます。

<お知らせ>

- ・応答メッセージが流れている間や録音している間に電話に出ると通話できます。
- ・留守設定を解除したときに、録音の自動再生はしません。再生したいときは、録音再生の操作を行ってください (☞下記)。

録音を再生／消去する

親機に録音されている内容 (留守録音、メモ録音など) を再生できます。

親機に録音されている内容を再生する

- 【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で [留守番電話] ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【△】【▽】で [用件再生] ▶ 【メニュー / 決定】

再生中にできる操作

再生を途中でやめる

再生中に 【切】

次の録音にとばす

再生中に 【3】

再生を約10秒戻す

再生中に 【4】

再生を約30秒送る

再生中に 【5】

再生中の録音を聞き直す

再生中に 【1】

- ・再生が約3秒以内のときは1つ前の録音に戻ります。

1つ前の録音に戻す

3秒以上再生し、【1】を続けて2回

- ・聞きたい録音まで戻すときは、くり返し押します (押すごとに1つ戻ります)。

早聞きをする

再生中に 【6】

- ・押すたびに、再生の速さが「速い」 → 「普通」 → 「速い」 …と切り替わります。

■ 録音内容を1件ずつ消去する

- ① 消したい録音の再生中に
【キャッチ/消去】
- ② 【1】

■ 録音内容をすべて消去する

- ① 【メニュー /決定】
- ② 【V】【^】で[留守番電話]
- ③ 【メニュー /決定】
- ④ 【^】【V】で [用件全消去]
- ⑤ 【メニュー /決定】(2回)

■ 再生中に電話がかかってくると

着信音が鳴ると、再生は自動的に止まります。
そのまま電話に出ると、お話しすることができます。

—<お知らせ>—

- 一度聞いた不要な用件は消去してください。録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、あらたに録音ができなくなることがあります。

音の設定

着信音量

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。はじめは3段階目に設定されています。

【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で [着信音量] ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 【△】【▽】で5段階の音量または[切] ▶ 【メニュー / 決定】

通話音質

受話口から聞こえる音質を変更できます。

- 通話中に 【通話】 を押すごとに切替
- [標準]
 - [高い] (高音を強調)
 - [低い] (低音を強調)

受話音量

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。はじめは3段階目に設定されています。

通話中に 【△】【▽】を押すごとに切替 (5段階)

音量大ボタン

受話音量をさらに大きくできます。ボタンひとつで音量を切り替えできるので、通話する人によって音量を切り替えたいときなどに便利です。

音量大モードについて

- ・ 設定前よりも受話音量が2~3段階分、大きくなります。
- ・ 設定中は、画面に **音量大** と表示されます。

待受画面や通話中に【音量大】

・ 音量大モードで大きくなるのは、受話音量のみです。着信音量やスピーカー音量、親機の受話音量は変更されません。

スピーカー音量

スピーカー通話中や録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。はじめは3段階目に設定されています。

【スピーカーホン】 ▶ 【△】【▽】を押すごとに切替 (5段階) ▶ 【切】

着信音の種類

電話がかかってきたときの着信音を10種類から選ぶことができます。はじめは [ブルブル ブルブル] に設定されています。

着信音の種類: [ブルブル ブルブル] [ポロポロ ポロポロ] [ピロン ピロン]
[ショートメロディ1] ~ [ショートメロディ5] [ジムノペティ] [ジュピター]

【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で [着信音選択] ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 【△】【▽】で [子機着信音] ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 【△】【▽】で設定したい着信音を設定 ▶ 【メニュー / 決定】

— <お知らせ> —

- ・ 内線やドアホンの着信音量は、着信音を [切] に設定しても最小の大きさで鳴ります。
- ・ 増設する親機によっては、音量を大きくしたときに音が割れたり、響いたり、途切れたりすることがありますが、故障ではありません。

通話録音

本機での通話を録音します。

子機で通話録音を再生することはできません。

通話録音する

通話中に 【メニュー / 決定】 (2回)

- ・ 録音を途中で止めるときは、【メニュー / 決定】を2回押します。

■ 録音中の動作について

通話録音中は、ディスプレイに [録音中] と表示されます。

通話録音は、保留にすると中断されます。外線通話 (3者通話を除く) が再開されると録音は再開されます。

— <お知らせ> —

- ・ 内線通話、ドアホン通話は録音できません。

ドアホンと話す

ドアホン通話をする

呼出音が鳴ったら20秒以内に【通話】▶ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

・10秒以内に応答できなかったときは、もう一度ドアホンの呼出音が鳴ります。そのままさらに10秒経過するとドアホンは切れます。

■ ドアホンの呼出音について

ドアホン1とドアホン2からの呼出音は鳴りかたが違います。

ドアホン1 ピロピロピロピロ ピロピロピロピロ



ドアホン2 ピロリロ ピロリロ



■ ドアホン通話中に電話がかかってきたときは

増設した親機によって操作が異なります。詳しくは親機の取扱説明書をご覧ください。

■ 外線通話中にドアホンから呼び出しがあると

20秒以内に【保留/内線】を押すと、外線通話を保留にしてドアホンと通話できます。外線通話に戻るときは、【保留/内線】を2回押します。

■ ドアホン通話中に他のドアホンから呼び出しがあると

20秒以内に【切】▶【通話】の順に押すと、通話中のドアホンとの通話をやめて、他のドアホンとの通話ができます。また、ドアホンに対応したダイヤルボタン（【1】または【2】）、または【キャンセル/消去】を押すことで、他のドアホンとの通話に切り替えられます。通話は切れないため、2台のドアホンと交互に通話できます。

■ 内線通話中にドアホンから呼び出しがあると

増設した親機によって操作が異なります。詳しくは親機の取扱説明書をご覧ください。

—<お知らせ>—

・子機からドアホンを呼び出すことはできません。

ダイヤルイン鳴り分けを設定する

1つの電話回線で2つ以上の電話番号を使っている場合（モデムダイヤルインサービス）、電話番号ごとに着信音を鳴り分けすることができます。

- ・ 増設した親機が「誰からコール」（☎30ページ）を設定していると、ダイヤルイン鳴り分けは働きません。
- ・ モデムダイヤルインサービスについては、親機の取扱説明書を参照してください。
- ・ このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です。

ダイヤルイン鳴り分けを設定する

必ず、親機でモデムダイヤルインサービスを設定してから行ってください。
鳴り分け用として設定できる着信音は、「着信音の種類」（☎23ページ）で設定できるものと同じです。

【メニュー/決定】▶【△】【▽】で【着信音選択】▶【メニュー/決定】

▶【△】【▽】で【着信鳴り分け】▶【メニュー/決定】

▶【△】【▽】で【ダイヤルイン】▶【メニュー/決定】

▶【△】【▽】で【TEL2鳴り分け】～【TEL5鳴り分け】いずれかを選択

▶【メニュー/決定】▶【△】【▽】で設定したい着信音を選択▶【メニュー/決定】

・【TEL1】に登録した番号の着信音は、子機に設定されている着信音です。変更したい場合は、子機の着信音を変更してください。

■ 着信鳴り分けを解除する

- ① 着信音を選ぶときに
【△】【▽】で【解除】
- ② 【メニュー/決定】

もっと便利に

その他設定メニューで設定できる機能項目について説明します。

- ① 【メニュー/決定】
- ② 【△】【▽】で[その他設定]
- ③ 【メニュー/決定】
- ④ 【△】【▽】で設定したい項目を選択
- ⑤ 【メニュー/決定】

[キータッチ音]

子機のボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音（キータッチ音）の有無を設定できます。はじめは [あり] に設定されています。

【△】【▽】で [あり] または [なし] ▶ 【メニュー/決定】

[クイック通話]

子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けられる機能を設定できます。はじめは [解除] に設定されています。

【△】【▽】で [設定] または [解除] ▶ 【メニュー/決定】

[液晶濃度調整]

ディスプレイの表示の濃さを、16段階から調整できます。はじめは9段階目に設定されています。

【△】【▽】で調整 ▶ 【メニュー/決定】

[ダイヤルライト]

着信時や使用時にダイヤルボタンを点灯させるかどうかを設定できます。はじめは [使用する] に設定されています。

【△】【▽】で [使用する] または [使用しない] ▶ 【メニュー/決定】

下記「キーロック」の操作は、待受画面で行います。

キーロック

設定/解除するには、待受画面で **【#】** を押し続けます（約3秒で [キーロック 設定しました] または [キーロック 解除しました] と表示）。

ナンバー・ディスプレイを利用する

- ・「ナンバー・ディスプレイ」サービスについては、親機の取扱説明書を参照してください。
- ・このサービスを利用するには、NTTとのご契約が必要です。NTT以外の電話会社をご利用の場合、NTTのナンバー・ディスプレイ相当サービスの有無を各ご契約の電話会社にお問い合わせのうえ、お申し込みください。

ナンバー・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口

TEL：局番なしの **116**（通話料金無料）

電話番号などは、変更になることがあります（2015年3月現在）。

ナンバー・ディスプレイを利用した機能には、以下のようなものがあります。

電話番号表示 （☎28ページ） かけてきた相手先の電話番号をディスプレイで確認できます。子機のワンタッチダイヤルや電話帳に名前を登録した相手の方からの電話は、登録した名前が表示されます。	あんしんLED （☎28ページ） 着信の種類に合わせて、あんしんLEDを色分けして点滅させることができます。
着信記録 （☎29ページ） かけてきた相手先の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます。着信記録の相手先に電話をかけることもできます。	着信鳴り分け （☎30ページ） 親機のあんしん番号などに登録されている番号からの電話、子機のワンタッチダイヤルや電話帳に登録されている番号からの電話など、着信種別ごとに着信音を変えることができます。
誰からコール （☎30ページ） 相手先の名前（親機の電話帳に登録されているとき）や、非通知などの着信種別を、電話がかかってきたときに音声でお知らせします。	

- 親機が対応している場合、以下の操作ができるようになります。
詳しくは、増設する親機の取扱説明書をご覧ください。
- ・ 通話後に相手の方の番号を「あんしん番号」または「お断り番号」に登録できる画面を表示する「かんたん通話後番号設定」
- ・ 通話後に迷惑電話への注意メッセージが流れる「通話後声かけ」

電話番号などの表示について	
電話番号を表示 電話帳／ワンタッチダイヤルに登録されていない相手先からの着信では、電話番号が表示されます。	名前を表示 電話帳／ワンタッチダイヤルに登録されている相手先からの着信では、登録した名前が表示されます。
[非通知] 番号非通知の相手先からの着信では、[非通知] と表示されます。	[公衆電話] 公衆電話からの着信では、[公衆電話] と表示されます。
[表示圏外] 番号通知ができない地域や回線※からの着信では、[表示圏外] と表示されます。 ※ 国際電話、船舶電話、新幹線電話、VoIP電話など。	

着信の種類をランプの色でお知らせする (あんしんLED)

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

あんしんLEDに対応している親機に増設していると、電話がかかってきたとき、相手の電話の種類に合わせてあんしんLEDが色分けされて点滅します (P.13ページ)。
 はじめは、あんしんLEDが点滅する設定になっています。

色分けされるランプは、以下の通りです。

緑色に点滅したときは
親機の電話帳※に登録されている電話番号からの着信
あんしん番号または親機のあんしん相談ボタンに登録されている電話番号からの着信

赤色に点滅したときは
左記以外の条件
ナンバー・ディスプレイを使用しない場合のすべての着信

※ 子機のワンタッチダイヤルや電話帳にのみ登録されている電話番号からの電話は赤色に点滅します。

緑色に点滅させたいときは、子機のワンタッチダイヤルや電話帳を親機に登録、転送 (P.19ページ) してください。詳しくは、増設した親機の取扱説明書をご覧ください。

あんしんLEDの点滅を設定する

- 【メニュー / 決定】 ▶ 【∧】【V】で 【その他設定】 ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【∧】【V】で 【あんしんLED】 ▶ 【メニュー / 決定】
- ▶ 【∧】【V】で 選択 【使用する】 【使用しない】 ▶ 【メニュー / 決定】

着信記録

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます。

着信記録を使って、かけてきた相手の方に電話をかけることができます。

着信記録で電話をかける

- 【>】▶【△】【▽】でかけたい番号を選択 ▶【通話】▶ 通話が終わったら【切】
または充電器に戻す

着信記録を電話帳に登録する

- 【>】▶【△】【▽】で登録したい番号を選択 ▶【メニュー/決定】
- ▶【△】【▽】で【電話帳へ登録】▶【メニュー/決定】
 - ▶ 名前を入力（全角最大10文字／半角最大20文字）▶【メニュー/決定】
 - ▶ 「読み」を確認し、正しければ ▶ 電話番号を確認して ▶【メニュー/決定】

■ 184（非通知）や186（通知）をつけて、着信記録で電話をかける（特番ダイヤル）

- ① 【>】
- ② 【▽】【△】でかけたい番号を選択
- ③ 【メニュー/決定】
- ④ 【△】【▽】で【特番ダイヤル】
- ⑤ 【メニュー/決定】
- ⑥ 184 や 186 などダイヤルボタンで入力（最大8ケタ）
- ⑦ 【通話】
- ⑧ 通話が終わったら【切】または充電器に戻す

■ 着信記録を1件ずつ消去する

- ① 【>】
- ② 【▽】【△】で消去したい番号を選択
- ③ 【メニュー/決定】
- ④ 【△】【▽】で【1件消去】
- ⑤ 【メニュー/決定】（2回）

■ 着信記録をすべて消去する

- ① 【メニュー/決定】
- ② 【△】【▽】で【各種全消去】
- ③ 【メニュー/決定】
- ④ 【△】【▽】で【着信記録】
- ⑤ 【メニュー/決定】（2回）

■ 着信記録を使ってファクスを送る

- ① 親機に原稿をセット
- ② 【>】
- ③ 【△】【▽】でファクスを送りたい番号を選択
- ④ 【通話】
- ⑤ 【メニュー/決定】
- ⑥ 【△】【▽】で【FAX送信】
- ⑦ 【メニュー/決定】（送信が始まる）
- ⑧ 充電器に戻す

—<お知らせ>—

・着信記録は親機と子機、別々に記録しています。

着信鳴り分け

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってきたときに、着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。

- 親機登録者：あんしん番号や親機の電話帳、あんしん相談ボタンの登録先からの着信音
- 子機電話帳：子機の電話帳やワンタッチダイヤルの登録先からの着信音
- ダイヤルイン：「ダイヤルイン鳴り分けを設定する」(P.25ページ)

着信鳴り分けは、はじめは設定されていません。

- ・ 増設した親機が「誰からコール」を設定しているときは、着信鳴り分けを使用できません。ご使用になりたいときは、「誰からコール」の設定を解除してください。

着信鳴り分けを設定する

【メニュー / 決定】 ▶ 【△】【▽】で【着信音選択】 ▶ 【メニュー / 決定】

▶ 【△】【▽】で【着信鳴り分け】 ▶ 【メニュー / 決定】

○【親機登録者】

▶ 【△】【▽】で【選択】 ○【子機電話帳】 ▶ 【メニュー / 決定】

○【ダイヤルイン】

▶ 【△】【▽】で【設定したい着信音を選択】 ▶ 【メニュー / 決定】

- ・ 鳴り分け用として設定できる着信音は、「着信音の種類」(P.23ページ)で設定できるものと同じです。

■ 着信鳴り分けを解除する

- ① 着信音選択時に【△】【▽】で【解除】
- ② 【メニュー / 決定】

-<お知らせ>

- ・ ダイヤルイン鳴り分けと同時に設定した場合、親機登録者鳴り分け、子機電話帳鳴り分けが優先されます。

着信を音声でお知らせする

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってきたとき、「誰からか」「誰あてか」「どこからか」の情報を、親機と子機の音声でお知らせします。

「誰からコール」「誰あてコール」「どこからコール」の設定は親機で行います。設定方法や機能の詳細については、親機の取扱説明書をご覧ください。

- ・ 着信鳴り分けやダイヤルイン鳴り分けとの併用はできません。

キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ

「キャッチホン」サービスとは、電話でお話しているときでも、別の人からかかってきた電話に出ることのできるサービスです。

キャッチホン・ディスプレイは、通話中にかかってきた電話の番号を確認してからキャッチホンに出られるサービスです。

いずれも、ご利用にはNTTとの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

キャッチホンを受ける

通話中に「ブプッ」と 信号音が聞こえたら【キャッチ/消去】	▶	もとの通話に戻るときは もう一度【キャッチ/消去】
----------------------------------	---	------------------------------

■ キャッチホン・ディスプレイについて

キャッチホン・ディスプレイの設定方法などは、親機の取扱説明書をご覧ください。
また、番号などの表示はナンバー・ディスプレイと同じです（☎28ページ）。

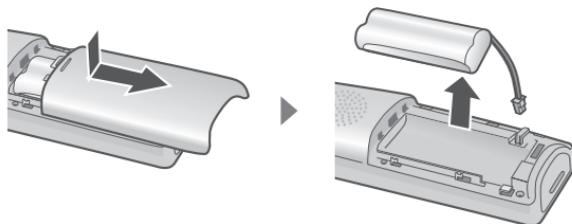
充電電池交換

充電電池は約2年で交換してください（型番はM-003  34ページ）

子機の充電電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年で充電電池の容量が減少していきます。長時間充電してもすぐに充電電池の容量がなくなるときは、新しい別売の充電電池に交換してください。

充電電池を交換する

- ① 子機背面の充電電池ふたを取り外し、古い充電電池を取り外す



- ② 新しい充電電池を入れて、10時間以上充電する（ 9ページ）

■ 充電式電池のリサイクルご協力をお願い

充電式電池は、ニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



ニッケル水素電池の
リサイクルマークです。

Ni-MH

- ・ ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- ・ リサイクル時は、次のことにご注意ください。
 - ・ コネクターにテープを貼る
 - ・ 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない
 - ・ 分解しない

故障かな?と思ったときは(修理依頼される前に)

衝撃や過大な静電気を受けたとき、落雷などで電源電圧の異常が起きたとき、誤った操作をしたときなどに、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、まず以下の操作をして子機を再起動してみてください。

子機を再起動する

子機の日時設定は消去されます。あらためて登録してください。

子機の画面表示が消えるまで【切】を約15秒以上押し続ける

また、子機が正しく動作しないときは、子機初期化をすると正常に戻ることもあります。ただし、子機初期化をすると、子機の登録内容は消去・初期化されますのでご注意ください。

子機の登録内容をすべて消して、お買いあげ時の状態にする

以下の操作をすると、登録内容が消去・初期化されます。

- 電話帳・ワンタッチダイヤル・再ダイヤル・着信記録：すべて消えます。
- その他の設定：初期状態に戻ります。

【メニュー/決定】▶【△】【▽】で【その他設定】▶【メニュー/決定】
▶【△】【▽】で【子機初期化】▶【メニュー/決定】▶【△】【▽】で【全ての登録】
▶【メニュー/決定】(2回)

ワンタッチダイヤル/電話帳以外の子機の登録内容を、お買いあげ時の状態にする

以下の操作をすると、ワンタッチダイヤル/電話帳以外の登録内容が消去・初期化されます。

【メニュー/決定】▶【△】【▽】で【その他設定】▶【メニュー/決定】
▶【△】【▽】で【子機初期化】▶【メニュー/決定】▶【△】【▽】で【電話帳以外】
▶【メニュー/決定】(2回)

お手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふきとり、乾いた布で仕上げてください。



薬品類(ベンジン・シンナー・アルコールなど)は使わないでください。変質・変色する場合があります。



また、お手入れの際、油をささないでください。故障の原因となります。

別売品

この製品を正しく動作させるためにも、別売品は純正品をお使いください。

価格などは、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。また、希望小売価格は2015年3月現在のものです。

・ 充電電池（ニッケル水素電池）【シャープエンジニアリング（株）扱い】

形名	部品コード	流通コード	希望小売価格	
M-003	UBATM0030AFZZ	142 932 0086	1,600円+税	

仕様

この製品は、改良のため仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

項目	子機	充電器
寸法 幅×奥行×高さ（約/mm）	48×28×177	85×81×37
質量	約149g（充電電池含む）	約129g
消費電力 （100V AC）	約0.6W（待機時）／約0.9W（急速充電時）	
充電完了時間	約10時間	—
使用可能時間 （充電完了時）	待受時 ^{※1} ：最大約200時間 通話時：最大約8時間	—
電源	DC 2.4V、600mAh （ニッケル水素電池 ^{※2} ）	入力：AC 100V±10V 50/60Hz
表示装置	液晶ディスプレイ 漢字3行+ピクト	—
使用環境	温度 5℃～35℃ 相対湿度 30%～85%RH	

※1 待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。

※2 充電電池はリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済み電池につきましては、お買いあげの販売店までご持参いただき、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

ご使用にあたって

■ 増設する親機と子機の間には障害物のある場所で使わない

増設する親機と子機の間には障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、金属線入りのガラス、断熱材など）があったり、親機と子機を別の階や別棟に設置したときは、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離が短くなることがあります。



■ 本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、その他無線機器に障害を与えたりすることがあります。電波干渉を防ぐために、他の無線機器からは、親機・子機とも約3m以上離してください。



■ 本機の電波について

1.9 - D

本機は、1.9GHz帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス子機です。

・広帯域通話機能は搭載していません。

本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

- ・ 万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、使用を停止し、お客様ご相談窓口（☎45ページ）にご連絡ください。
- ・ その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（☎45ページ）にご連絡ください。

ご
参
考
に

■ 子機の設置台数について

同一フロアで1.9GHz帯を使用する親機と子機を複数設置する場合、子機の合計が8台を超えないようにしてください。
設置場所によっては、電話をかけたり受けたりすることができないことがあります。

■ 電波雑音にご注意ください

テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに本機を設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、CATV機器の誤動作の原因になることがあります。これらの機器からは3m以上離すか、親機を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。

※ CSデジタル放送をご利用の方へ



CSデジタル放送をご利用の環境で、DECT 1.9GHz方式に対応した機器を使用していると、放送を視聴する際にノイズや雑音が入ることがあります。その場合は以下のように対応してください。

- ・ CSデジタル放送受信機器から本機を離して設置する。
- ・ シールド性の高いCS・BS対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルを使用する。

■ 子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります

- ・ 親機と子機の位置を調整してください。
- ・ 子機のアンテナ表示が2本以上になっているかご確認ください (P.8ページ)。
 - アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
- ・ 携帯電話の充電器・ACアダプター、他の機器の電源コードなどからできるだけ離してください。また、本機とは別の電源コンセントに接続してください。
- ・ 親機と充電器を50cm以上離してください。
- ・ 子機はしっかりと充電してください。充電量が不足すると、通話中に雑音が入ることがあります。
- ・ 通話中は子機のアンテナ部 (P.7ページ) を手で覆わないでください。
- ・ 以下の場合、子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります。
 - 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けたとき。
 - 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ったとき。
 - 周囲に工場などがあるとき。
 - 周囲に1.9GHz帯を使用する電話機、ファクスが複数設置されているとき。
 - 特定の補聴器をお使いのとき。
※補聴器にも雑音が入ることがあります。
- ・ 通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。



■ “傍受” にご注意ください

本機での通話はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機のご利用をおすすめします。

■ 子機はいつも充電器に戻しておく

充電が切れると、子機は使用できなくなります。充電切れを防ぐために、子機をご使用でないときは、常に充電器に戻しておいてください。

■ 子機の取り扱いについて

親機や子機の近くで1.9GHzデジタルコードレス電話機などが使われているときは、正しく動作しないことがあります。

■ 使用中に温かくなることがあります

充電中の子機が少し温かくなることがありますが、故障ではありません。

■ マニキュア用の除光液などが付いた手で本機に触らない

塗装がはがれたり、表面が変色、変形、変質したりする原因になります。

■ 停電時の使用について

停電したときや、親機の電源コードがはずれたときは、親機と子機の間でやりとりができませんので、子機は使用できません。

- ・ 子機で通話中や保留中に停電すると、電話は切れてしまいます。

J-DECT

J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。

J-DECTのロゴはARIB STD-T101に準拠した1.9GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

■ ご使用にあたってのお願い

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。

This machine is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

登録／設定早見表

【メニュー／決定】を押したあと、操作できる項目です。

増設する親機によっては、表示が異なるメニューや表示されないメニューがあります。

機能名	機能の説明	参照ページ
留守番電話		
用件再生	親機に録音されている内容を再生できます。	20
留守設定切替	留守番電話を設定／解除できます。	20
用件全消去	留守録音をすべて消去できます。	21
電話帳設定		
電話帳登録	子機の電話帳に登録できます。	17
ワンタッチ登録	子機のワンタッチダイヤルに相手先を登録できます。また、登録された相手先を確認／修正／消去できます。	16
電話帳全転送	電話帳を親機や他の子機に転送できます。	19
着信音量	着信音の大きさを変更できます。	22
着信音選択		
子機着信音	着信音の種類を変更できます。	23
着信鳴り分け	着信鳴り分け機能の設定ができます。	30
その他設定		
日付・時刻	日付と時刻を登録できます。	10
キータッチ音	ボタン操作音の設定ができます。	26
クイック通話	クイック通話の設定ができます。	26
使用者表示	子機の使用者名を登録できます。	10
液晶濃度調整	ディスプレイのコントラストを調整できます。	26
ダイヤルライト	ダイヤルライトを点灯させるかどうかを設定できます。	26
あんしんLED	あんしんLEDの設定ができます。	28
子機初期化	[電話帳以外] 電話帳／ワンタッチダイヤル以外の設定や登録した内容が消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。 [全ての登録] 電話帳／ワンタッチダイヤルのデータも含め、設定や登録した内容がすべて消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。	33
各種全消去		
再ダイヤル	再ダイヤルをすべて消去できます。	12
着信記録	着信記録をすべて消去できます。	29
電話帳	電話帳をすべて消去できます。	19
ワンタッチダイヤル	ワンタッチダイヤルの登録をすべて消去できます。	16

保証とアフターサービス（よくお読みください）

ご相談いただく前に・・・

- ① 32～33ページの「こんなときは」や増設する親機の取扱説明書をご覧ください。
- ② ファクシミリサポートページの「Q&A情報」や「故障診断ナビ」をご活用ください。

ファクシミリサポートステーション

<http://www.sharp.co.jp/support/fax/index.html>

保証書（50ページ） 持込修理

- 保証期間は、お買いあげの日から1年間です。
- ただし、持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等や、出張修理を行った場合の出張料は、1年間の保証期間内でもお客様の負担となります。

不明な点や修理に関するご相談は

- 修理サービスや使いかた、お手入れなどのご相談は、まずお買いあげの販売店へご相談ください。
- ご転居や贈答品でお買いあげの販売店が分からない場合は、お客様ご相談窓口へご相談ください。

ご購入店	
電話番号	— —
お買いあげ日	年 月 日

- お買いあげの際に、ご記入いただくことをおすすめします。

修理を依頼されるときは 持込修理

- 32～33ページの「こんなときは」や増設する親機の取扱説明書をご確認ください。
- それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いて充電電池をはずしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。
- 故障や修理の際に、お客様が登録した電話帳などのデータが変化・消失する場合がありますので、大事なデータは、控えをとっておくことをおすすめします。
- データが変化・消失した場合の損害につきまして、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

保証期間中

保証期間中（お買いあげ日から1年間）の修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理または同等製品と交換させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

ご要望により有料修理または同等製品と有料交換させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料金（出張修理の場合）で構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



長年ご使用時には点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買いあげの販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に関する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

お電話では、次の内容をお知らせください。

・「品名(デジタルコードレス電話機/デジタルコードレスファクシミリ用増設子機)」、
「形名(JD-KS700)」

・必要に応じて、本機の使用環境をお尋ねします。

(例：お使いの電話回線の回線種別、IP電話や ひかり電話などをお使いかどうか、NTTのナンバーディスプレイをご契約されているかどうか)

ファクス送信される場合は、製品の品名、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。

発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

【お客様ご相談窓口における個人情報の取り扱いについて】

お客様ご相談窓口へお問い合わせいただいた場合、お客様のご相談内容を正確に把握し、適切に対応するため、当社では通話内容を録音させていただいております。

<個人情報利用目的>

お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応を実施するためのみを目的として利用します。

<個人情報の取り扱い>

当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。なお、当社の個人情報保護基本方針については、下記の当社ウェブページをご覧ください。

<http://www.sharp.co.jp/privacy-j.html>



メールでのお問い合わせなど **【シャープサポートページ】**

<http://www.sharp.co.jp/support/>

■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など **【お客様相談センター】** おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間
(年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル



0120 - 663 - 700

携帯電話からは、ナビダイヤル



0570 - 550 - 194

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
06 - 6792 - 1583	06 - 6792 - 5993
〒581-8585	大阪府八尾市北亀井町 3-1-72



修理のご相談など【修理相談センター】 おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00
(年末年始を除く)

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル



0120-02-4649

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

携帯電話からは、ナビダイヤル



0570-550-447

電話	FAX
06-6792-5511	06-6792-3221

持込修理および部品購入のご相談は、
下記地区別窓口（サービスセンター/テクニカルセンター）でも承っております。

受付時間 (祝日など弊社休日を除く)

●月曜～金曜：9:00～17:40 ただし、★印の窓口は 月曜～土曜：9:00～17:40

北海道	●札幌★ 011-641-4685 〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17	中部	●金沢 076-249-2434 〒921-8801 野々市市御経塚4-103
	●仙台★ 022-288-9142 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3-1-27		●阪神 06-6422-0455 〒661-0981 尼崎市猪名寺3-2-10
東北	●宇都宮 028-637-1179 〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41	近畿	●大阪★ 06-6794-5611 〒547-8510 大阪市平野区加美南3-8-25
	●東東京★ 03-5855-0432 〒114-0012 北区田端新町2-2-12		●京都 075-672-2378 〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48
関東	●千葉 043-298-5681 〒262-0013 千葉市花見川区横橋町1629-4	中国	●広島★ 082-874-8149 〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4
	●横浜 045-753-4647 〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23		●高松 087-823-4901 〒760-0065 高松市朝日町6-2-8
中部	●名古屋★ 052-332-2623 〒454-0011 名古屋市中川区山王3-5-5	九州	●福岡★ 092-572-4652 〒812-0881 福岡市博多区井相田2-12-1
	●静岡 054-344-5781 〒424-0067 静岡市清水区鳥坂1170-1		●那覇 098-861-0866 〒900-0002 那覇市曙2-10-1

- ・お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。
- ・所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2015年3月現在)

× ㄷ

さくいん

【あ】

アフターサービス	44
あんしん番号	13
あんしんLED	13、28
LCD(液晶)コントラスト	26
お客様ご相談窓口	45
お断り番号	13
お手入れ	33
お問い合わせ	45
音量	
受話音量を変える	22
スピーカー音量を変える	22
着信音量を変える	22
音量ボタン	22

【か】

各種全消去	
再ダイヤル	12
着信記録	29
電話帳	19
用件録音	21
ワンタッチダイヤル	16
画面	8
キータッチ音	26
キーロック	26
聞いてから応答	13、14
キャッチホン	31
キャッチホン・ディスプレイ	31
クイック通話	26
区点コード	39
子機初期化	33
故障かな?と思ったときは	33
こんなときは	
操作ができない	33
充電電池を交換する	32

【さ】

再起動	33
再生	20
再ダイヤル	12
充電	
充電時間	9
充電電池の交換	32
充電電池の寿命	9、32
充電電池のリサイクル	32
修理	44、45
仕様	34
使用者表示	10
スピーカー	7
スピーカーホン通話	11、14
清掃する	33
相談窓口	45

【た】

ダイヤルイン鳴り分け	25
ダイヤルライト	26
誰からコール	30
着信音	22、23
着信記録	29
着信鳴り分け	30
通話録音	23
ディスプレイ(液晶ディスプレイ)	8
停電時の使用について	38
電話帳	
子機の電話帳を転送する	19
修正する	19
消去する	19
電話帳で電話をかける	17
電話帳に登録する	17
電話帳以外初期化	33
電話を受ける	13、14
電話をかける	
再ダイヤルで電話をかける	12
着信記録で電話をかける	29
電話帳で電話をかける	17
電話をかける	11
ワンタッチダイヤルで電話をかける	16
ドアホン通話	24
登録初期化	33
時計	10
とりつく	15

【な】

内線通話	11
ナンバー・ディスプレイ	27
日時登録	10

【は】

日付・時刻	10
ファクス	15
付属品	3
別売品	34
保証	44
保留	11

【ま】

メッセージでお断り	14
文字入力	18
モテムダイヤルインサービス	25

【ら】

留守番電話	20
録音する	23
録音全消去	21

【わ】

ワンタッチダイヤル	16
-----------	----



メールでのお問い合わせなど
【シャープサポートページ】

シャープ お問い合わせ

検索

<http://www.sharp.co.jp/support/>

こんなときは、取扱説明書で再度ご確認ください。

- ・ ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ、お申し込み先
NTT窓口 TEL：局番なしの 116（通話料金無料）
- ・ 子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れるときは（P.37ページ）

取扱説明書をご確認いただいても解決しないときは、45ページをご覧ください
だき、お客様相談センターへご連絡ください。

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
デジタル情報家電事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地
モバイルソリューション事業部



Printed in China
JD-KS700 15C① TINSJ4779XHKZ